

北陸学院 中学校・高等学校

Hokuriku Gakuin

ミッションの 進路指導

「ミッション」の名で親しまれている北陸学院は、1885（明治18）年に創立しました。幼稚園から大学に継続する総合学園として、一人ひとりが自らの個性に気づき、自身の使命を実現できる進路へと導く教育を追究しています。

Pick up



最後まで

あきらめずに挑む

今春も298名が北陸学院高校から巣立っていきました。今年の傾向は、4年制大学に進む生徒が増えたことや、コロナ禍という状況から北陸学院大学をはじめ、地元の大学を選ぶ生徒がやや多かったことなどです。

国公立大学には金沢大学3名、富山大学4名など7校の大学に計12名が合格し、大半が一般入試での受験でした。巷の話題にも上ったように、今年の大学入学共通テストは高難度でした。そのため、試験後に届いた合格可能性判定は、平常の成績に比べて厳しかった生徒もいましたが、「個別試験できっと逆転できる、自分を信じて」と教員たちが懸命に支え、生徒もあきら

めずに頑張り抜いてくれた結果、多くの受験生が合格を勝ち取ることができました。

私立大学については、関西学院大学14名、同志社大学9名、明治学院大学6名と、例年と同じように多くの生徒が難関校への入学を果たしました。これら3校には特別推薦枠もあります。本校は全国の大学に約140校の指定校推薦枠があり、強く志望する生徒が挑戦しやすい環境です。昨年は中央大学経済学部にも枠ができました。非常に多くの生徒が推薦制度を利用して進学していますが、どんな入試にも対応できる準備は常に心がけています。今年は特別進学・総合進学コースにおいても難関校への合格を果たしました。



Profile

北陸学院高等学校 進路指導部長

吉田 永恵子 / Eeko Yoshida

1991年に富山大学人文学部語学文学科を卒業後、北陸学院へ。中学校や高校で国語科教諭として教鞭を執る。高校では古典と現代文を担当し、毎年小論文指導にあたる。副担任（3年生）、バントワリング部顧問。2021年より進路指導部長。

賜物に気づき

使命を見出す

若いうちはなかなか真剣に将来のことを考えられないもののなかで、本校は早い段階から意識づけに努めています。大学の諸情報に触れる機会を1年次より頻繁に設け、資料請求や進路ガイダンスを行うほか、オープンキャンパスへの参加も強く勧めています。

また、アットホームな学校ですから卒業生が遊びに来ることも多く、そんな学生から大学の話を聞く会を持つなど、実感のない生徒が本気で自分のこととして捉えられるようにという工夫をしています。

また、本校では進路の可能性を最大限に引き出せるよう心がけています。生徒には皆、与えられた賜物（力や個性）があるので、それを磨いて自らの使命（ミッション）を見出す手助けをすること、その道を選ぶ意味を一緒に考えてあげることが教員の役目だと思っています。

たとえば、どの級友にも心配りができてリーダーシップのある生徒には、教育という世界を

紹介したり、医療という目標と自分の実力との差に悩んでいる生徒には、ゴールに必要な手順を具体的に示したりします。将来の道筋が見えてくると、生徒の目がきらりと輝くんです。そんな瞬間に立ち会えるのもこの仕事の醍醐味ですね。

一人ひとりを

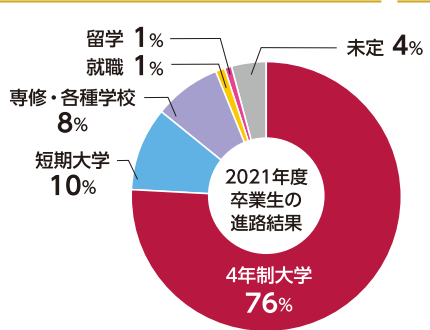
全員で育てる

生徒はそれぞれ違うので、本校の進路指導は個別支援が中心です。学級担任が繰り返し個別面談を行って志望に寄り添うとともに、有益な情報をできるだけ集めて共有するよう努めています。

また今年度は、教育支援システム「Classi」の利用強化も進める予定です。自身の成長の記録を蓄積するポートフォリオや学習支援機能などが備わったツールなので、受験時の志望理由書の作成に役立ちますし、試験結果と連動しているため苦手教科の克服にも効果的で、個別支援の向上につながるのではと期待しています。



教育支援システム「Classi」



例年70%で推移している現役生の4年制大学進学率が、昨年度は76%となりました！



自主学习スペースの整備

進路指導室など、休み時間や放課後に利用できる学習環境を常に整備しています！

自分の使命を果たす進路選択

自己肯定感を強め、自信を持って自分の使命を考え始めると、生徒の視線はおのずと社会に向かいます。「自分は社会で何ができるだろう」教員は生徒がそれを見つけられるようきめ細やかにサポートし、必然性のある進路を見出した生徒は勉強に大変意欲的になるものです。大学は成績だけでは選ばない。自らの使命に向かって誠実な進路選択を目指しています。

北陸学院中学校
北陸学院高等学校

〒920-8563 金沢市飛梅町 1-10
中学 / TEL.076-262-3012 FAX.076-262-3096
高校 / TEL.076-221-1944 FAX.076-224-4398



月刊北國アクトス2022年7月号掲載記事

<https://www.hokurikugakuin.ac.jp/sj/>

Realize Your Mission
あなたの使命を実現しよう

北陸学院中学校からのお知らせ

Hokuriku Gakuin Junior High School

TOPICS.1

2020年度入試から導入 **スカラシップ奨学金**以下成績優秀者の3年間の授業料を無償※¹とします。①本校の入試試験で4教科※²の合計点が225点以上の入学者 ②本校の授業料が3年間免除※³※1: 入学金や教科書代、副教材代、修学旅行費などは含まれません。
※2: 4教科(国語100、算数100、理科50、社会50)の合計300点
※3: スカラシップ奨学金制度は、入学後、著しい成績不振等により打ち切り・中断になることもあります。

TOPICS.2

OPEN SCHOOL

体験入学

授業や部活動を体験できます！

7月23日(土)

申込締切 7/13 (水)

対 象／小学5・6年生の児童とその保護者

時 間／9:00～11:30(8:30受付開始)

申 込／本校のホームページより
お願いします。

北陸学院高等学校からのお知らせ

Hokuriku Gakuin Senior High School

TOPICS.1

本校独自の制度 **スカラシップ奨学金**以下成績優秀者の3年間の授業料を無償※¹とします。※²

①本校の入試試験で5教科の合計点が400点以上の入学者

②本校を推薦入試(専願・併願とも)で受験し合格した者のうち、3年次の9教科評定の合計が本校の定める基準以上の入学者

①②ともに特別進学コース・総合進学コースどちらのコースを受験した場合も適用されます。

※1: 入学金や教科書代、副教材代、修学旅行費などは含まれません。

※2: スカラシップ奨学金制度は、入学後、著しい成績不振等により打ち切り・中断になることもあります。



TOPICS.2

OPEN SCHOOL

体験入学

授業またはクラブを選択して
体験！

7月29日(金)

クラブ体験

強化指定部の練習に
参加できます！

8月24日(水)

対 象／中学3年生の生徒とその保護者

申 込／各中学校にお問い合わせください。

北陸学院中学校
北陸学院高等学校〒920-8563 金沢市飛梅町 1-10
中学／TEL.076-262-3012 FAX.076-262-3096
高校／TEL.076-221-1944 FAX.076-224-4398

\\ ミッション生に質問! //

高 校

Q. 進路を考える上で、役に立っていることは？



おすすめ

3年生による
「卒業レポート発表会」
という行事！早い段階から、
進路への意識が高まります。高校2年
宮村 拓磨さんA. 僕は「もうひとつ」である部
活動を通して、何に気づき、
どう行動するかその過程に重きを
置く大切さを学びました。「もうひ
つと」の経験が賜物を磨き、自身の
可能性を広げてくれます。この気
づきが進路を考える際にも役立っ
ており、こうして発信することも僕
の一つの使命だと思っています。A. 入学後すぐに「修養会」とい
う、自分自身と向き合う機会
があります。その中で献金活動に
ついて学ぶ機会があり、自分の賜
物をだれかのために用いることは、
使命の実現へと繋がるのだと考え
ました。自分のやりたいことや進
路に向かって、前向きに取り組んで
いきたいです。

おすすめ

先輩方の進学先などの
資料がもらえる「進路ガイダンス」！
自分の進路の計画が
立てやすいです。高校2年
中田 菱さん

部活動紹介

高 校

バスケットボール(男子)部

本校バスケ部は、Challenge and Hardwork
(挑戦と努力をし続ける)をモットーに日々活動し
ています。また、選手一人一人の主体性を育み、社
会で活躍する人材育成に努めています。毎日の振
り返りを通じて、仲間と共に成長しましょう。

2021年度大会実績

石川県高校総体 優勝(6連覇!)
選抜優勝大会 準優勝

私立中学&高校が気になる方、必見！

Mission Movie

パイプオルガンの音色が鳴り響くチャペル、
「勉強プラスもうひとつ」を実践する先輩たちの姿、
教員が抱く、生徒たちへの願い。
これらを映し出し、北陸学院をより近く、深く、感じてもらえる動画を
制作しました。ぜひ、本校に流れる時間をご体感ください。施設の雰囲気を
見てみたい！どんな先生に
教えてもらえる？

学校紹介動画 公開中

生徒たちはどんな
ことを感じている？

動画はこちらから▶

北陸学院
紹介ムービー

月刊北國アクトス2022年7月号掲載記事

<https://www.hokurikugakuin.ac.jp/sj/>Realize Your Mission
あなたの使命を実現しよう